

令和7年 北秋田市教育委員会
11月定例会 会議録

1. 招集年月日 令和7年11月27日（木）
2. 招集場所 北秋田市役所第二庁舎 第三会議室
3. 開会及び閉会 開会：午後1時32分 閉会：午後3時12分
4. 出席委員 教育長：佐藤 昭洋 教育長職務代理者：佐藤 英樹
委員：佐藤 正俊 委員：蒔苗 隆
委員：藤本 基子
5. 欠席委員 なし
6. 出席職員 教育次長：金澤 誠 教育総務係長：櫻田 正明
教育総務課長：池田 恒平 学校給食係長： 笹代 孝徳
学校教育課長：茂内 公貴 学校教育係長：金 幸子
生涯学習課長：山本 明美 教育総務係(書記)：藤本 来夢
7. 傍聴者 なし
8. 報告事項
 - (1) 教育長報告
 - ① 動静報告
 - (2) 各課所管事項
 - ・教育総務課
 - ① 11月行事報告及び12月行事予定
 - ② あきたリフレッシュ学園
 - ③ 学校給食
 - ・学校教育課
 - ① 11月行事報告及び12月行事予定
 - ② 学校の状況
 - ・生涯学習課
 - ① 11月行事報告及び12月行事予定
 - (3) 各課工事等発注状況
9. 案件
 - (1) 承認第13号 市議会提出議案に関する意見聴取について（専決第23号 北秋田市上杉あいターミナル条例の一部を改正する条例の制定について）

- (2) 承認第14号 市議会提出議案に関する意見聴取について（専決第24号 令和7年度北秋田市一般会計補正予算（第11号）の関係部分）
- (3) 承認第15号 市議会提出議案に関する意見聴取について（専決第25号 令和7年度北秋田市一般会計補正予算（第12号）の関係部分）
- (4) 承認第16号 市議会提出議案に関する意見聴取について（専決第26号 工事請負契約の変更について（旧阿仁中校舎解体工事））
- (5) 議案第27号 北秋田市児童生徒就学援助費支給要綱の一部を改正する訓令の制定について
- (6) 報告第11号 専決処理の報告について（専決第27号 北秋田市公民館主事の任免について）

10. その他の事項

- (1) 次回の教育委員会定例会の開催日について
- (2) その他

11. 会議録

(午後1時32分開会)

佐藤教育長	<p>ただいまから教育委員会11月定例会を開会いたします。</p> <p>それでは署名委員の指名をさせていただきます。本日の署名委員は佐藤正俊委員にお願いします。</p>
佐藤正俊委員	承知しました。
佐藤教育長	<p>次に、次第2番「前回委員会の会議録の承認」です。事前に事務局から配付されている「10月定例会」の会議録の内容について、訂正等がある方はいらっしゃいますか。</p>
藤本委員	<p>9ページ下部の発言ですが、「小学校から中学校にかけての6年間の積み重ね」と記録していただいておりますが、「遅れの積み重ね」と申し上げたつもりでした。聞き取りづらかったかもしれません、「6年間の」を「遅れの」に訂正していただければと思います。</p>
佐藤教育長	<p>ただいまの藤本委員からの修正については、事務局のほうで訂正をお願いします。</p> <p>ほかにありませんか。ないようであれば、会議録については訂正した上で承認とさせていただいてもよろしいですか。</p>
委員全員	はい。
佐藤教育長	<p>皆さんの同意をいただきましたので承認とします。</p> <p>続いて、次第3番「諸報告」です。</p> <p>それでは（1）私、教育長から動静について報告いたします。</p>

佐藤教育長	<p>10月31日、「子ども人権デーの集い」が阿仁学園で開催されました。阿仁学園の5年生以上が参加し、森吉中学校などの代表生徒の発表のあと、阿仁学園の子どもたちも交えてテーマに関する話し合いが行われました。阿仁中学校時代から続けてきた「語る会」という取組を、他校の生徒も交えて実施し、ただ聞くだけでなく、聞いた生徒も議論に参加するという、非常に画期的な形で行われた人権デーの集いでした。主催は市と大館人権擁護委員協議会北秋田部会で、副市長の挨拶で始まりました。なお、人権デーの集いは今年度で終了するため、阿仁学園での開催が最後となりました。</p> <p>5日、県北教育長会議が森吉コミュニティセンターで行われ、いよいよ令和7年度末の人事異動がスタートしました。ここで県教委の方針が示されたことになります。これを受けて、10日に市の校長会議が行われ、そして昨日、一昨日（25日、26日）には校長面接を実施しました。この後も県教委と協議しながら進めていきたいと考えております。</p> <p>5日の午後、教育支援委員会の2回目の会議が交流センターで行われました。来年度の特別支援教育について、個々の児童生徒の状況を確認した上で審査を行いましたが、継続審査となっているものもあり、保護者の同意が得られないなどの理由で、3回目の会議にかける児童生徒もおります。ただ、ほとんどはこの段階で来年度の特別支援学級の見通しが立ったところでございます。</p> <p>6日は、県の市町村教育委員会教育長会議が、県庁第二庁舎で行われました。部活動の地域展開について、長野県で行われている先進事例の紹介を受けた上で、グループごとに協議を行う会議でした。お話を伺うと、本市の取組は県内でも先進的で、地域展開が進んでいる部活動の数も本市は多いと感じました。10年間という長いスパンで進めてきた最初の計画が、無理なく着実に進んでいるのではないかと感じています。今年度は、各競技団体と個別に、夜の6時、7時頃から面談を行い、意見を聞きながら競技団体内で地域クラブを立ち上げてもらいたいというかたちで進めておりますので、来年度以降も新たに立ち上がる団体がいくつか出てくると思っております。</p> <p>7日、東北書写研秋田大会の授業研究会が行われ、小学校は米内沢小を会場とし、米内沢小の2年生と5年生の授業を東北の先生方に公開しました。10月には東北道徳研があり、阿仁学園の生徒と米内沢小の児童が、山瀬小学校と田代中学校で道徳の授業を公開しましたが、今回は北秋田市での開催ということで、各地から多くの先生方が来ていました。中学校はコムコムで、比内中の生徒がコムコムに来て授業が行われ、授業者は北秋田市出身の教員が務めました。その教員は、私が鷹小で担任をしていたとき、隣のクラスの子どもでした。</p> <p>午後から行われた東北書写研の全体会では、私が来賓として祝辞を述べました。このときの講師は、山梨大学准教授の清水文博先生で、お父さんも学校の先生をされ、上小阿仁村体協の会長を務められた清水さんの息子さんですが、書道分野で大変活躍しております。今回の東北大会は書写・書道に関するもので、高校の書道の先生方も含め、小・中・高校の先生方が一堂に会した研究会でした。</p> <p>同じく7日は、福島県田村市議会の行政視察があり、学力向上対策ということ</p>
-------	---

佐藤教育長	<p>で、学校ではなく教育委員会に視察に来られました。点数を上げることよりも、ふるさと教育を通して子どもたちの郷土への思いを高めることのほうが大事ではないかというお話をさせていただきました。</p> <p>9日、婦人芸能祭が開催されました。これは旧鷹巣町の鷹巣地区の婦人団体の方々が参加する会です。最初のスタートでは、黒紋付を着た婦人団体の団体長の皆さんがステージに一堂に会し、口上から始まります。迫力のあるスタートで圧倒されるほどで、一度はご覧になったほうがよいと思われる会でした。</p> <p>10日、大館出身の日景健貴さんが来庁されました。合川駅の「アジサイ」という駅メロを制作された方で、「アジサイ」を収録したニューアルバムを、各学校に寄贈してくださいました。</p> <p>同じ日の午後から、鷹巣グラウンドゴルフ協会の35周年記念式典・祝賀会が行われました。旧鷹巣町の教育長であった高橋茂明先生が、教育長時代に鳥取県からグラウンドゴルフを、初めて秋田県で導入したということで、鷹巣地区のグラウンドゴルフ協会の会員の皆さんには、その時代からの思いを大切にされています。当時は昭和の終わり頃、ニュースポーツが全国的に流行し、市町村には社会教育主事が派遣され、ニュースポーツを広める取組が行われました。これは、高齢者でもできるスポーツを通じて健康寿命を延ばすという時代の流れでもありました。それ以来、連綿と続き、現在も教育長杯グラウンドゴルフ大会が毎年開催されており、私も参加させていただいております。</p> <p>12日、若者の生きる支援講演会が開催されました。健康福祉部が設定した会で、主にひきこもり対策や若年層の自殺対策をテーマとした活動です。秋田大学助教のロザリン・ヨン先生が来場され、講演をしてくださいました。リフレッシュ学園のテーマが「ニートをつくるない」といったところで共通しているため、私も参加しお話をさせていただきました。</p> <p>13日、市議会の臨時議会がありました。クマ対策などの予算について承認されました。</p> <p>その日の夜、大館北秋田歯科医師会との協議会が開催されました。こちらは例年、夜の8時から9時半頃まで行われる会議で、教育委員会だけでなく健康福祉部の担当者も参加します。大館北秋田市歯科医師会の方々に来ていただいて実施するため、主な参加者は大館の先生方で、役員の皆さんは大館からこの時間に来て、終了後にまた戻って次の日の診療に備えるという、非常に先生方にとってもハードな会議でございます。今年も大変熱のこもった話し合いをしていただいたと思っております。</p> <p>14日、青少年健全育成功労者表彰の受賞報告があり、阿仁地区の佐藤千津先生と、鷹巣地区の中林三千夫さんが受賞されました。私は、佐藤千津さんが毎朝、阿仁学園の子どもたちと一緒に通学し、見守りながらサポートしてくださっていること、また困っている家庭にも入って支援してくださっていることを常々ありがたく思っておりましたので、大変うれしい受賞報告でした。</p> <p>15日、秋田活性化中学生選手権全県大会が秋田のさきがけホールで開催されました。今年はどうしても見たいと思い、この日は「子どもたちの伝承芸能合同</p>
-------	---

佐藤教育長	<p>「発表会」もありましたが、そちらは課長に出席してもらい、さきがけホールの方に行ってまいりました。結果は3年連続の最優秀賞で、全県で1校だけの快挙です。秋大附属中学校や秋田南高校中等部の生徒が参加する中、阿仁学園の発表は見事に輝いていました。テーマは「ANIGIRI」（阿仁にこだわったおにぎり）で、あにぎりをつくって地域を活性化するというユニークな内容でした。内陸線と提携し、内陸線を活用しながら阿仁を発信していくという取組で、ぜひ皆さんにもご覧いただきたい発表でした。なお、二本松市教育委員会が視察に来た際には、大会の前でしたので阿仁学園でプレ発表を見ていただきました。</p> <p>17日、学校部活動及び地域クラブ活動検討委員会の2回目が行われ、今年度の取組と今後の取組について、話し合いを行ったところです。</p> <p>19日、綴子小学校で学校給食試食会を行いました。今年度2回目の試食会には、市民の方々15名が参加してくださいました。今回の給食メニューは「ロモサルタード丼」で、ポークランドグループから桃豚を無償提供いただき、子どもたちに味わってもらいました。桃豚を生かしたメニューということで、大変好評でした。私は6年生の教室で、ポークランドグループの代表の方と一緒に給食をいただきました。</p> <p>25日、綴子大太鼓下町保存会の会長である藤島勝政さんの民俗芸能功労者表彰の受賞を、市長に報告しました。本日の北鹿新聞にもその様子が掲載されました。藤島さんは13歳のときに笛を始められ、お父さんもお祖父さんも笛を演奏されていたそうです。笛には西洋音楽のような楽譜がなく、13歳のときは、お父さんの指使いを反対側から鏡のように見て覚えたとのことでした。そのため、お父さんは口の左側に笛を当てていたのに対し、ご自身は右側に笛を当てて演奏するようになったというお話でした。伝統芸能を継承するには、努力はもちろん、周囲の理解や支えが必要であることを改めて感じました。現在、綴子の大太鼓は若い人たちが継承し始めており、今後も続していくための大きな力になっていると感じます。本当に表彰にふさわしい方だと思います。できれば、前田の笛も何とか復活できればと願っており、皆さんで働きかけていきたいと思います。</p> <p>26日、国立交流教員研修が始まり、昨日から国立市から小学校教諭1名と中学校教諭1名が本市に来ています。2泊3日で、鷹巣小と鷹巣中を中心に、授業や生徒指導などについて研修する予定です。昨日は、まず私から本市の教育についてお二人に説明しました。かつては教諭から教頭へという流れが一般的でしたが、現在は副校长や主幹教諭、主任教諭といった新たな職が増え、教諭の職も多岐にわたるようになっています。今回来られたお二人は主任教諭とのことでした。</p> <p>昨日、4時半から本市教職員の永年勤続表彰として、30年勤続の方々に表彰状を伝達しましたが、今年度は3名が対象でした。中堅層の人数が少なくなってきたおり、毎年1桁の方々しか対象にならず、採用数が少なかった時代の影響を感じたところです。対象者は小学校1名、中学校2名の先生方でした。</p> <p>以上が私の報告でしたが、ただいまの報告について、質問や意見などはござい</p>
-------	---

佐藤教育長	ませんか。
佐藤英樹委員	<p>前回の定例会で、教育長が、秋田活性化中学生選手権全県大会に行かれるといたしましたので、私も阿仁学園が3連覇できるかどうか注視しておりましたが、大変喜ばしいと感じております。報道されている子どもたちのコメントを聞くと、プレッシャーがある中で、それを乗り越えて結果を出したとのことで、本当に素晴らしいと思い、発言させていただきました。</p> <p>また、学校部活動の地域連携・移行について、現在進んでいるということでしたが、途中経過として、どんな流れで、どういうスケジュールで進んでいるのか分かる資料がありましたら、私たち教育委員にもご提示いただければと思います。よろしくお願ひいたします。</p>
茂内学校教育課長	だいぶ地域の競技団体との話し合いも進んでおり、見通しも立ってきております。今の状況や進捗については、後ほど改めて報告させていただきたいと思います。
佐藤教育長	今年度残りの教育委員会の中で、教育委員会終了後の協議事項という形で、担当にも参加・説明してもらえば、皆さんの理解が深まるのではないか。
茂内学校教育課長	承知いたしました。
佐藤英樹委員	よろしくお願ひします。
佐藤教育長	ほかにございませんか。なければ次に移ります。
	(2) 各課所管事項の報告について、はじめに教育総務課からお願ひします。
池田教育総務課長	<p><11月行事報告及び12月行事予定について報告></p> <p>資料のとおり</p> <p><教育総務課報告概要></p> <p>2. あきたリフレッシュ学園</p> <p>(1) 利用状況 学園生 12名 (中学生10名、小学生2名) 前月比 増減なし 体験入園0名 前月比 1名減</p> <p>(2) 活動内容 資料のとおり</p> <p>3. 学校給食</p> <p>(1) 11月の地場産メニューの紹介 資料のとおり (2) 事故報告 なし</p>
佐藤教育長	ただいまの報告について、質問や意見などはございませんか。

藤本委員	<p>5日に、池田課長のおかげで、安心・安全に研修に行かせていただくことができました。ありがとうございます。</p> <p>その研修について少し申し上げます。教育行政の法務相談体制ということで、2名の先生のお話を伺ったのですが、学校現場で初期対応が不十分でこじれたり、訴訟につながるがないように、スクールロイヤーに予防的に関わってもらうことで、速やかな問題解決や管理職の負担軽減が期待されることがよく分かりました。学校から直接弁護士に相談できると、対応に遅れがなく、また素早く法的根拠に基づいた対応ができることも理解できました。例えば鷹巣中学校でのクマ対応では、家族による送迎の車で朝夕に渋滞が発生し、近隣の方が車を出せないという苦情が実際に学校に寄せられていると伺っています。(クマ対策を)好意的に受け取ってくださる方だけでなく、場合によっては強い苦情につながることもあります。そういうことも含め、いじめや学校事故など、初期対応から弁護士に相談できることは、校長先生や教頭先生など管理職の安心にもつながります。先ほど課長から教えていただいた、30分5,000円というのは、一般的な法律相談と同程度の報酬だと思いますので、北秋田市でもぜひ弁護士に相談できる仕組みを取り入れていただきたいと感じました。</p>
佐藤教育長	<p>今、藤本委員からご提案をいただきましたが、私も先ほど教育総務課長から月6万円という金額を伺い、弁護士の報酬はもっと高額なイメージを持っていたので驚きました。もしかすると、秋田市だからこそ、秋田市内に拠点を構えている弁護士の方が多く、通いやすさなども含めて実現できるのかもしれません。現在、本市では、市の顧問弁護士がおりますので、何かトラブルや困ったことがあった場合には、顧問弁護士に相談させていただいているのが現状です。ただ、学校から直接相談するというケースはこれまでありませんでしたので、今回のお話を伺い、そういうことも検討できればよいのではと感じました。事務局内で、今後の対応について検討してみてください。</p>
佐藤英樹委員	<p>池田課長に秋田市への確認をお願いしたのは、金額の件について、北秋田市でも同じような条件で採用できればという思いを込めて伺っていたものでした。今後、ぜひ検討していただければありがたいと思います。</p>
佐藤教育長	<p>秋田市内の学校のいじめについて、本日の魁新聞に大々的に取り上げられていました。恐らくスクールロイヤーにも相談しながら、重大事案として扱っていたのだと思いますが、今回の事案は、そこに至るまでの一つ手前の段階で時間がかかったのではないかという印象を受けました。もう少し早く対応できていれば、より素早い対応が可能だったのではないかと、新聞を見ながら感じていたところです。</p> <p>ほかにございませんか。</p>

蒔苗委員	給食の地場産メニューについてですが、子どもたちが栽培・収穫したものも、実際に活用されているのでしょうか。
笛代学校給食係長	今年、学習田で収穫された米を、一部学校で炊き上げ、給食で普段提供しているご飯の代わりに使用したいという要望が、清鷹小学校からございました。実施日については、まだ決まっておりません。
蒔苗委員	そのお米は、何日分ぐらいでしょうか。
笛代学校給食係長	1食分です。
藤本委員	今回、ポークランドグループのおかげで、子どもたちはまたおいしい豚肉料理をいただくことができました。今回は「ロモサルタード丼」というペルーの伝統料理で、国内のほかの地方料理だけでなく、海外の料理に触れる機会にもなった多と思いますが、こちらのメニューは、どなたが考案してくださったものでしょうか。
笛代学校給食係長	全国的にも、「ロモサルタード丼」は豚肉を使用し、赤ピーマンなどを使ったカラフルな見た目も特徴で、給食でも比較的よく提供されているメニューです。今回は北部の栄養教諭がこのメニューを採用し、子どもたちに提供いたしました。
佐藤正俊委員	付け加えます。昨日、リフレッシュ学園でロモサルタード丼を食べました。彩りもよく、皆さんにも食べてほしいくらい、とてもおいしかったです。(学園に)肉が嫌いな子どもがいるのですが、その子もきれいに全部食べてました。
佐藤教育長	栄養教諭の先生方も非常に熱心に学んでおり、全国的なネットワークを活用して、さまざまなことを勉強されているとのことでございました。 ほかにございませんか。
	なければ、次に学校教育課からお願いします。学校教育課の報告の中で、職員及び児童・生徒に関する内容については、プライバシーに配慮し、内容を非公開としてもよろしいでしょうか。
委員全員	はい。
佐藤教育長	同意をいただきましたので、職員及び児童・生徒に関する内容については、非公開とします。 事務局は非公開資料を配付してください。 では、学校教育課長から所管報告をお願いします。

茂内学校教育課長	<p>＜11月行事報告及び12月行事予定について報告＞</p> <p>資料のとおり</p> <p>＜学校教育課報告概要＞</p> <ol style="list-style-type: none"> 児童・生徒数 11月1日現在 1,374名(小学生857名、中学生517名) 前月比 小学生増減なし、中学生1名増 職員の異動等 資料のとおり 不審者等の情報 なし クマやサルの目撃情報への対応 当日配付資料のとおり クマの出没に伴うスクールバスの臨時運行について 資料のとおり <p>＜非公開資料説明＞</p> <p>ただいまの報告について、質問や意見などございませんか。</p> <p>（5. クマの出没に伴うスクールバスの臨時運行について）総合教育委員会のときにも少しお話させていただきましたが、クマ対策については、安心・安全の観点から大変迅速な取組であり、感謝しております。保護者の負担を考えると、やはり必要な対応だと思います。例えば、（送迎のために）会社に遅刻したり早く出なければならないなど、そういったことで負担を感じる方も以前からいらっしゃったようです。クマ騒動を受けて、その状況がしばらく続いているとのことですので、市の対応として非常に良かったと感じております。</p> <p>以前のニュースで、他県で柿の木や栗の木の伐採と、それに対する補助について報じられていました。北秋田市でも、すでに同様の対応を行っていると伺いました。話を聞くと、孫のために干し柿を作っていた柿の木だったため、もったいないという思いもあったようですが、やはり現在の事故を考えると、切らざるを得ないとのことで伐採されたとのことです。リフレッシュ学園にも柿の木がありますが、こちらは伐採しておりません。周囲の栗の木は市で伐採していただいたのですが、柿の木だけは残しています。今後も切る予定はありません。これは、子どもたちと一緒に柿をもぎ、千個あまりの柿の皮をむいて干し柿を作り、渋を抜いたものを家庭に持ち帰る活動を長年続けてきたためで、できるだけ残しておきたいと考えているためです。対策として、周囲に有刺鉄線を張り、クマが入らないようにしたのですが、実際にはクマが侵入しており、腹から取れたツキノワグマの白い毛と黒い毛が確認されました。そのため、有刺鉄線はすべて撤去し、柿を収穫して皮をむき、干し柿にしました。昨日は、干し柿を子どもたちが家庭に持つて帰ったところです。このような取組を行っているため、できれば柿の木は切らず、周囲の草木を整備してクマが入りにくくするなどの対策が望ましいと考えています。学園では、たまに爆竹を鳴らすなどの対応も行っていますが、柿の木だけは残したいという思いも込めて、この件についてお話をさせていただきました。</p>
佐藤教育長	
佐藤正俊委員	

佐藤教育長	<p>私の集落でもクマが頻繁に出没し、柿の木にも被害がありました。ただ、柿の木には早く熟すものと遅く熟すものがあり、種類なのか日当たりの影響なのかは定かではありませんが、早く熟した柿の木にはクマが来ており、その木はすでに伐採しました。私の柿の木はなかなか熟さなかったため、クマは全く来ていませんでしたが、念のため、来る前に全て収穫しました。少し早い時期でしたが、事前に全て取り切るという対策をとったところです。</p>
藤本委員	<p>クマ対策についてですが、森吉中学校の保護者として、10月には六十回以上もお知らせをいただき、また今朝も6時10分に注意喚起のメールをいただきました。課長におかれましては、労いの気持ちが尽きません。毎日、本当にありがとうございます。</p> <p>アルソックによる学校周辺の巡回について、北秋田市でも実施されたのでしょうか。もし実施されていれば、その効果などについても教えていただければと思います。</p>
茂内学校教育課長	<p>アルソックによる巡回についてですが、毎日すべての学校を回っているわけではなく、その都度、(防災ラジオなどで)地域にお知らせをしている状況です。朝の様子を見ておりますと、大きな缶に爆竹を入れて音を大きくし、鳴らすなどの対応をされたようです。ここ最近は、保護者の車による送迎が中心となっていましたので、巡回は行われているものの、子どもたちが直接関わることはありませんでした。今回、鷹巣小学校が(集団登校に)戻りましたので、これから効果が出ることを期待しているところです。</p>
佐藤教育長	<p>ほかにございませんか。</p> <p>なければ、次に生涯学習課からお願いします。</p>
山本生涯学習課長	<p>＜11月行事報告及び12月行事予定について報告＞</p> <p>資料のとおり</p>
佐藤教育長	<p>ただいまの報告について、質問や意見などはございませんか。</p>
藤本委員	<p>森吉公民館の行事報告に、11月11日に行われた「森吉大学学習会」とありますが、米内沢小学校の予定表にも「森吉大学来校」と記載がありました。小学校と公民館が連携して交流ができたことは、大変良かったと思います。どのような交流を行ったのか、わかれれば教えていただければと思います。</p>
山本生涯学習課長	<p>学校体験ということで、学校給食と一緒にいただく体験などもしたと伺っております。</p>

蒔苗委員	読書感想文・感想画の表彰は、あらかじめ表彰する人数を決めておくのでしょうか。応募者数から表彰者数を算定するのか、作品で優劣をつけてやっているのでしょうか。
山本生涯学習課長	あらかじめ表彰人数は決めておりません。読書感想文についてですが、全体の応募者数は45名となっております。必ずしも特選があるわけではなく、作品がその賞にふさわしいかどうかで選ばれていると考えております。部門については、小学校3年生の部から6年生の部まで各学年ごとに分かれており、さらに中学校の部、高校・一般の部という形で分けております。特選は全体の中で4名、入選は11名、佳作は15名でございました。また、感想画については、保育園・認定こども園の部、小学校1年生の部、2年生の部の3部門があり、応募者数は314名でした。特選は2名、入選は10名、佳作は18名で、それぞれの作品を拝見し、ふさわしい賞が与えられていると感じております。
蒔苗委員	小さいお子さんの場合は、何らかの参加賞などをお渡しして、モチベーションを高める工夫をしたほうがよいのではないかと思いました。
山本生涯学習課長	応募いただいた方に、参加賞は用意しております。
佐藤教育長	応募者数については、学年によってかなり差があり、今回は特選が出なかった学年もあったようです。一般の部では、毎年応募してくださる方もいらっしゃるようです。高校生・一般の部は、今回は3点の応募があったと伺っております。ほかにございませんか。なければ、次に移ります。 (3) 各課工事等発注状況について、説明をお願いします。教育総務課長。
池田教育総務課長	<各課工事等発注状況> 令和7年10月1日～令和7年10月31日 資料のとおり
佐藤教育長	ただいまの報告について、質問や意見などはございませんか。 なければ、次に次第4番「案件」に移ります。 (1) 承認第13号 市議会提出議案に関する意見聴取について(専決第23号北秋田市上杉あいターミナル条例の一部を改正する条例の制定について)、説明をお願いします。生涯学習課長。
山本生涯学習課長	<承認13号について説明>
佐藤教育長	ただいまの説明について、質問や意見などはございませんか。
佐藤英樹委員	来年4月1日から指定管理を導入するということですけれども、業者の選定についてはいつ頃になりますか。

山本生涯学習課長	12月議会が終了後、選定委員会開催に向けた準備を進めてまいります。選定委員会の開催日についてはまだ未定ですが、1月の上旬もしくは中旬までには開催したいと考えております。
佐藤教育長	他にございませんか。 なければ、承認としてもよろしいでしょうか。
委員全員	はい。
佐藤教育長	「承認」とします。 次に（2）承認第14号 市議会提出議案に関する意見聴取について（専決第24号 令和7年度北秋田市一般会計補正予算（第11号）の関係部分）及び（3）承認第15号 市議会提出議案に関する意見聴取について（専決第25号 令和7年度北秋田市一般会計補正予算（第12号）の関係部分）の2案件について、説明をお願いします。教育総務課長。
池田教育総務課長	<承認14号及び承認15号について説明>
佐藤教育長	ただいまの説明について、質問や意見などはございませんか。
藤本委員	保守契約というのは、基本的にすべて4月1日から始まる仕組みになっているのでしょうか。
池田教育総務課長	同じ保守契約であっても、年度途中から実施する保守契約や賃貸借契約もあります。一方で、システム保守のように、4月1日から無条件で稼働しているため、契約期間を空けることができないものについては、今回こちらに計上しております。今回はあくまでも、令和8年4月1日に必ず必要となるものを債務負担行為としてピックアップして計上しているということで、ご理解いただければと思います。
佐藤教育長	他にございませんか。 なければ、承認としてもよろしいでしょうか。
委員全員	はい。
佐藤教育長	「承認」とします。 次に（4）承認第16号 市議会提出議案に関する意見聴取について（専決第26号 工事請負契約の変更について（旧阿仁中校舎解体工事））、説明をお願いします。教育総務課長。

池田教育総務課長	<承認 16 号について説明>
佐藤教育長	ただいまの説明について、質問や意見などはございませんか。
藤本委員	56 ページの工事内容について、校舎棟と特別教室②で「RC造」と「RC構造」という記載になっていますが、違いはあるのでしょうか。
池田教育総務課長	「RC構造」の表記は間違いで、「RC造」が正しい表記でございます。違いはございません。
佐藤教育長	どういう意味なのでしょうか。
櫻田教育総務係長	RC造とは、鉄筋コンクリート造の建物のことを指します。これとは別に、鉄骨で組まれた構造があり、渡り廊下と特別教室棟①が該当する鉄骨造になります。鉄骨で組んだ骨組みに壁などを取り付けている構造です。
蒔苗委員	契約内容の変更で、アスベスト処理に費用が掛かるとのことですが、これは処理方法の基準が厳しくなったことによるものなのでしょうか。それとも、想定より多くのアスベストが確認されたために変更となったのでしょうか。
池田教育総務課長	想定よりも多いアスベストが含まれていることが確認されたためです。
蒔苗委員	(量は) 事前に分からなかったのでしょうか。
池田教育総務課長	実際に工事を行う前には、どの程度アスベストが含まれているか、設計段階である程度の想定をした上で進めるのですが、工事を始めてみたところ、設計では想定していなかった部分からもアスベストが見つかりました。そのため、純粋に処分すべきアスベストの量が増えたことが、費用増加につながったものでございます。
佐藤教育長	工事はもう終了しているのでしょうか。
櫻田教育総務係長	解体工事は終了しておりますが、敷地利用に関する舗装工事を、現在行っているところです。
佐藤教育長	他にございませんか。 なければ、承認としてもよろしいでしょうか。
委員全員	はい。

佐藤教育長	「承認」とします。 次に（5）議案第27号 北秋田市児童生徒就学援助費支給要綱の一部を改正する訓令の制定について、説明をお願いします。学校教育課長。
茂内学校教育課長	<議案第27号について説明>
佐藤教育長	ただいまの説明について、質問や意見などはございませんか。 こちらは市の単独予算ということで、国からの補助はございません。 なければ、原案のとおり決定してもよろしいでしょうか。
委員	はい。
佐藤教育長	皆さんの同意を得られましたので、原案のとおり「議決」とします。 (6) 報告第11号 専決処理の報告について（専決第27号 北秋田市公民館主事の任免について）説明をお願いします。生涯学習課長。
山本生涯学習課長	<報告第11号について説明>
佐藤教育長	ただいまの説明について、質問や意見などはございませんか。 なければ、この案件は報告ですので、以上とさせていただきます。 続いて次第5番「その他」に移ります。 (1) 次回の教育委員会定例会について、事務局からお願いします。
事務局	次回の定例教育委員会は、12月25日（木）午後1時30分から北秋田市役所第二庁舎1階第三会議室を予定しております。
佐藤教育長	(2) その他、何かございますか。 特にないようであれば、以上をもちまして教育委員会11月定例会を閉会いたします。

(午後3時12分閉会)